

令和 3 年度学校評価報告書

令和 4 年 3 月 2 8 日

北海道教育委員会教育長 様

北海道標津高等学校長 印

次のとおり令和 3 年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

コミュニケーション能力を身につける。	・受け取る能力（聞く力、読み取る力）を身につける。 ・伝える能力（話す力、書く力）を身につける。
思いやりの心を養う。	・自他の生命、周囲の環境を大切に思う心を養う。
挑戦する力を身につける。	・主体的に学習や特別活動などに取り組む姿勢を身につける。

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	授業評価、学校評価ともに、昨年度に引き続き改善してきている。 学習指導計画や学習課題の工夫などが改善されているものの指導法・評価法の研究が課題である。	保護者・学校関係者については昨年度に引き続き高い評価を維持している。 昨年度課題であった生徒の評価も改善している。
改善方策	評価に関する校内研修の充実 探究する力、コミュニケーション能力を身につける学習活動の充実	
生徒指導	昨年度課題であった学年との連携、共通理解・共通実践に基づく生徒指導の項目が改善している。	生徒・保護者・学校関係者とも昨年度に引き続き高い評価を維持している。
改善方策	教員の共通理解による生徒指導実践の継続	
進路指導	模擬試験の計画的な実施の項目について、引き続き評価が高い。 進路実現に向けた基礎学力の向上に課題が見られる。	生徒・保護者と比較すると、学校関係者の幅広い進路実現の項目がやや低い。 進路実現についての情報が、学校関係者に十分に伝わっていないと考えられる。
改善方策	進路実現に向けて主体的に基礎学力の向上を図る態勢づくり 校外に向けた積極的な情報発信	
公表方法	本校Webページへの掲載	

- 3 添付資料 北海道標津高等学校 令和 3 年度学校評価アンケート（自己評価）
北海道標津高等学校 令和 3 年度学校評価アンケート（生徒）
北海道標津高等学校 令和 3 年度学校評価アンケート（保護者）
北海道標津高等学校 令和 3 年度学校評価アンケート（教育振興会・学校評議員）